

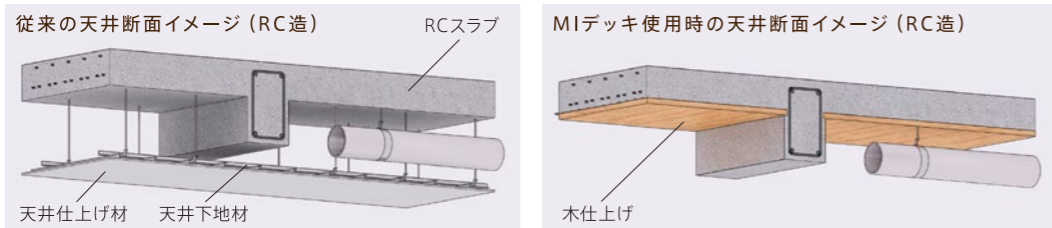
国産木材の活用で “木”を感じられる空間を実現した「MIデッキ」

天然木で現す型枠材の開発から、日本の建物に新たな選択肢を提示します。
そして、資材・施工手間の両面からコストダウンをはかれるこのMIデッキで
「施工する皆さま」への貢献も果たします。

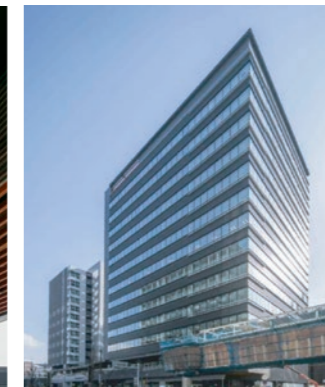
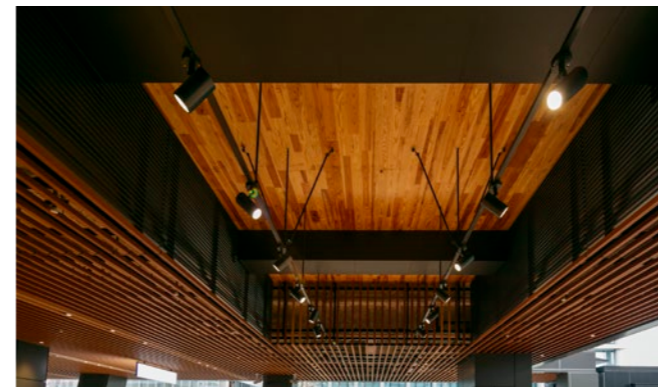
MIデッキの主な特徴

- デザイン性の向上** | 鉄筋と木(もく)が一体化された型枠にコンクリートを打設することで、天然木の温もりを感じられる空間を創出できます。
- 経済性**
(型枠材兼仕上げ材) | コンクリート打設のための型枠材と天井仕上げ材を兼用利用することで、コストの削減が可能です。
- 施工負担の軽減** | 支保工の削減・配筋手間の削減・脱型手間の削減・荷揚げ作業の削減により、施工負担の軽減も実現。また本製品を「現し」利用することで、天井下地及び天井仕上げ材が不要となり、更なる施工負担の軽減を実現します。

MIデッキ 仕上がりイメージ

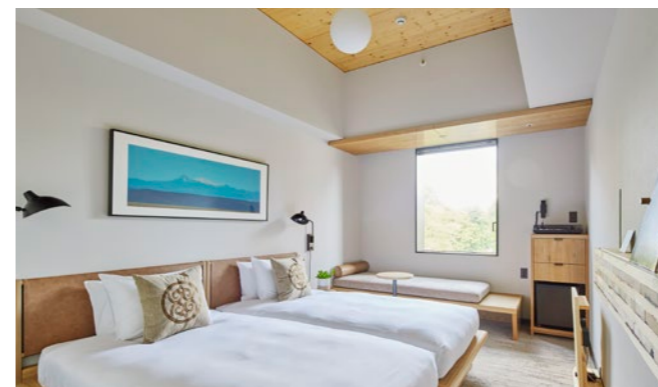


博多深見パークビルディング



・名称：博多深見パークビルディング
・構造・規模：S造（一部RC造）
地上13階建 地下1階
・事業主：三菱地所株・深見興産株
・設計：株式会社三菱地所設計
・施工：株式会社大林組

ザ ロイヤルパーク キャンパス札幌大通公園



・名称：ザロイヤルパーク キャンパス
札幌大通公園
・構造・規模：RC造・木造
地下1階・地上11階建
・事業主：三菱地所株
・設計：株式会社三菱地所設計
・施工：清水建設株



「MIデッキ」は、当社で開発し、特許出願済の新しい木質建材です。仕上げ材としても用いることができるため、デザイン性を高めながら施工負担も軽減できるメリットがあります。木質空間を造ることで都市部での炭素固定効果も期待できるので、中・大規模建築へ積極的に採用いただいています。人びとが集う場所に、木のある安らげる空間をもっと気軽に提供できるよう、デッキ課一丸となってまい進していきます。

担当者の声 | 製造部 デッキ課 園田 誠

SDGs

構造部材での木材利用により、建物自体の炭素固定を促すことでCO₂削減に貢献します。

